

建学の精神

天理大学ビジョン2025 (地域社会との連携を図る)

事業目標(KGI) 運動習慣者を10%増やす

将来ビジョン

運動・スポーツをいつでも、どこでも、誰でも楽しめる生涯スポーツライフ社会の実現と「天理市生涯スポーツ都市宣言」の確立を目指す

ブランディング事業テーマ

天理大学スポーツブランドを活かした地域のスポーツ・健康づくり研究拠点の形成

ブランディング戦略

地域スポーツ活動・健康づくりにおける大学の代表的な関与モデル＝「天理モデル」として全国に情報発信し、ブランドイメージ定着を図っていく

天理大学と天理市の連携促進によりスポーツ活動を通じて豊かな社会を作る

スポーツを「する」

スポーツを「観る」

スポーツを「支える」

情報発信

ホームページ、SNS、広報誌、イベント、公開講座、シンポジウム

想定するステークホルダー

企業 卒業生 本学教職員 スポーツ指導者
高校生・保護者 学生・保証人 地域住民 自治体(天理市)

天理市との連携

大学施設の利用促進、事業への人的協力、スポーツ振興データの共有

課題解決のために地域住民を中心とするステークホルダーに対して、教員と学生・大学院生が協働して運動・スポーツにアクセスする環境の整備とニーズに対応する生涯スポーツライフの実現を目指す

地域スポーツ研究

- 子どもの運動技能向上
- 女性スポーツの振興
- 市民の運動・スポーツ参加促進に向けた取り組み

スポーツ局の設置
スポーツクラブの設立

健康づくり研究

- 児童・生徒の体力向上
- 中高年者の健康づくり・高齢者の介護予防
- 地域福祉とスポーツ

A

P

研究推進会議

学長のリーダーシップによる
事業実施体制

外部評価委員会

天理スポーツ・健康推進協議会

研究ブランディング事業専門委員会

C

D

地域の課題 (天理市)

運動習慣者が少ない、スポーツ施設が乏しい、子どもの運動不足、児童・生徒の体力低下、女性がスポーツに参加する機会が乏しい、スポーツ情報の提供不足、スポーツボランティアの機会が少ない、中高年者の体力低下、高齢者の健康寿命が短い、障がい者のスポーツ参加が乏しい

天理市からの要請

スポーツ振興施策に活かす客観的データの収集、天理市スポーツ振興マスタープランの策定、天理大学とのスポーツ活動の推進及び健康増進に関わる連携強化